

第 31 回大中遺跡まつり企画運営業務委託仕様書詳細

本書類については、「第 31 回大中遺跡まつり企画運営業務委託仕様書」に記載のある物品等についての仕様や規格等及びその他の詳細仕様を記載する。なお、本書における規格等については目安とし、必ずしも以下のとおり実施しなければならないものではない。

5 (1) 企画運営に関する基本的事項関連

① 運営マニュアル、進行台本等

冊子の形状で作成し、事前に主催者等へ配布すること。

② 抽選会景品

「大中遺跡まつり」に参加したことがわかるような景品を 1 以上入れること。

③ 記念品等の作成

記念品については、来賓者、ボランティア等へは無償で配布する。来場者用については、有償での販売も可とする。

例年、マフラータオルを作成、販売している。

④ ボランティア調整及び配置

主催者と協議のうえ、ボランティアスタッフの調整及び配置を行うこと。

⑤ 看護師の手配

1 名以上の看護師を手配し、報酬等は受託者で負担すること。なお、看護に必要な物品は協議のうえ準備すること。(AED、救急箱については、主催者で準備する。)

⑥ 来賓者、出演者、出店者及びボランティア等への昼食及び飲料の手配

希望者について昼食及び飲料の手配をすること。なお、それらに係る費用は、希望者(来賓者用を除く)の負担とすること。

5 (2) 広報宣伝関連

① チラシ

仕様：A 4 両面カラー印刷

規格：協議により決定する

部数：10,000 部

事前告知に使用するため、概ね開催日の 1 か月前には納品・配布すること。

PDF 及び JPEG 形式によりデータも提出すること。

② ポスター

仕様：B 2 片面カラー印刷

規格：協議により決定する

部数：150部

事前告知に使用するため、概ね開催日の1か月前には納品・配布すること。

③ リーフレット

仕様：A3両面カラー印刷、2つ折り又はA4両面カラー印刷

規格：協議により決定する

部数：10,000部

当日配布に使用する。

④ その他広報

主催者は、播磨町ホームページ、播磨町公式 Facebook、播磨町公式 LINE、播磨町広報での広報活動を行う。その他宣伝効果の高い広報活動について、受託者の提案により実施する。

5 (3) 会場関連

① メインステージ

仕様基準：3K×5K

バックパネル有

雨天時に出演者、ステージが濡れることのないよう屋根付き

② 音響設備

音響一式、オペレーター、アシスタント、司会進行を含む。

③ ステージ観覧席

椅子のみで100席程度。ただし、ステージ前面で、火起こしの儀等の催しがあるため、配置等については、主催者と協議すること。

また、車いすやベビーカーの利用者が使用できるスペースを別途確保し、明示すること。

5 (4) 資機材の手配関連

① 各ブース仕様

各ブースにおける、テントサイズ、必要備品等の目安とする。なお、必要備品の個数は、各ブース出店者と協議するものとする。

【1】大会本部

テント：2K×4K@2

備品：テーブル、椅子

用途：主催者席、来賓者席、迷子案内・落とし物管理

【2】総合案内所（東西入口に1つづつ）

テント：2K×2K

備 品：テーブル、椅子

用 等：入場者対応

【3】救護室

テント：2 K×2 K、4 面幕張

備 品：テーブル、椅子、簡易ベッド、救急箱、A E D

用 途：急病人、怪我人の救護

【4】赤ちゃんの駅

テント：2 K×2 K、4 面幕張

備 品：テーブル、椅子、ブルーシート、使用中と表示できるもの

用 途：おむつ替え、授乳

【5】休憩室（来場者用）

テント：2 K×4 K

備 品：椅子

用 途：来場者用休憩及び雨天時避難場所

【6】休憩室（主催者、来賓者、ブース出店者、ボランティア用）

テント：2 K×4 K、4 面幕張

備 品：テーブル、椅子

用 途：主催者、来賓者、ブース出店者、ボランティア休憩及び昼食

来賓者とブース出店者及びボランティアのテントは分けて設置すること。

【7】控室

テント：2 K×2 K又は2 K×4 K 4 面幕張

備 品：テーブル、椅子、ブルーシート

用 途：ステージ出演者用控室

出演者ごとにテント1つを設置すること。

【8】PR、販売、体験ブース 等

テント：2 K×2 K

備 品：テーブル、椅子、ブルーシート

用 途：PRグッズ配布、物品販売、工作等の体験

【9】飲食ブース

テント：2 K×2 K

備 品：テーブル、椅子、発電機

必要備品については、出店者と協議のうえ調達すること。

【10】フードコート

備 品：テーブル、椅子

飲食ブース周辺に設置する。テーブルについては複数人で座れる形状で雨天時にも使用できるものが望ましい。

【11】 テントサイン

各ブースにはテントサインを設置すること。また、テントサインはブース名だけでなく、ブースで実施している事柄を簡潔に表記すること。

【12】 テント設置及び設置数

テント設置においては、風等で飛ぶことのないようアンカー打ち等で対処すること。

テント設置数においては、別添第 29 回大中遺跡まつり会場図を参考にする

【13】 カラーコーン及びカラーバー

安全な動線確保や通行規制に必要な分を考慮する。また、出店ブースで必要な場合は出店者と協議すること。

【14】 無線機（トランシーバー等）

主催者（本部）側にも連絡及び情報共有のため、2 台以上を支給すること。

【15】 簡易トイレ及び簡易手洗い場

簡易トイレは、男女別に 2 か所以上を設置すること。

簡易手洗い場は、簡易トイレ、飲食ブース及び休憩室（来場者用）等の付近に設置すること。

【16】 ごみ箱

燃えるごみとプラスチックごみを分別し、3 か所以上に設置すること。ごみについては、溢れないようにバケツを設置する等工夫すること。

5（6）巡回バス関連

台 数：3 台以上（運転手も含む）

規 模：マイクロバス程度の大きさ

ルート：播磨町役場、JR 土山駅、蓮池小学校（臨時駐車場）、大中遺跡公園を原則発着し、播磨町全域から参加者が来場できる運行ルート（2 ルート以上）及び運行計画を提案する。なお、発着場は原則として公共施設を設定すること。

時 間：9 時～17 時頃

運行表：各発着場に看板として設置する。看板サイズは 450×1,800 で、風等で倒れないように設置すること。ホームページ、公式 SNS、チラシ等に掲載できよう、データでも提供すること。

運行図：各発着場に看板として設置する。運行表と同じ看板に掲載しても構わない。ホームページ、公式 SNS、チラシ等に掲載できよう、データでも提供すること。

5（7）ステージ出演関連

① ステージスケジュールの調整

ステージスケジュールを調整すること。調整の際は、出演者の意向を確認すること。

② 出演料、交通費等の支払い

出演に関し、出演料、交通費等の要否を確認し、必要な場合は受託者より支払うこと。ただし、主催者で出演依頼した者については除く。

5（8）各ブース出店関連

① 届出書等の提出

出店者へは、運営に必要な事項を記載した届出書等を提出させること。届出書の様式は任意。

② 兵庫県立考古博物館等との協議

古代体験ブースの出店にあたっては、事前に兵庫県立考古博物館等と協議を行い、協議結果に従い、調整等を実施すること。また、ブース出店にあたる交通費等についても協議を行うこと。

※別添第30回大中遺跡まつり出展者一覧を参考とする。

※交通費等は、県外から誘致の団体に限る。

③ 播磨町商工会との協議

飲食ブースの出店にあたっては、事前に播磨町商工会と協議を行い、協議結果に従い、募集、調整等を実施すること。

5（9）協議事項議事録の作成及び報告関連

議事録の作成においては、主催者、関係機関及び出演者、出店者のほか、企画協議会等の会議等、受託者が出席又は同席したものについて作成し、その都度、主催者へ報告及びデータ提出をすること。